

ドル円、133 円台前半に上昇

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 8 月 3 日

前営業日の市況

ドル円は 131.42 で寄り付いた。ペロシ米下院議長が台湾を訪問するとの報道から、米中対立がエスカレートするとの懸念が高まると、為替市場ではリスク回避的な円買い圧力が強まった。ドル円も朝方から 1 円近く急落し、6 月 3 日以来の安値 130.42 まで下落した。その後は一旦 130 円台後半で推移したが、米国時間に相次いだ FRB 高官らの発言で米金利が大幅に上昇、ドル全面高の様相となった。ドル円は高値 133.18 まで急上昇し、そのままの水準で引けている。

本日のポイント

9 月 FOMC の利上げ幅について、ハト派と目されるシカゴ連銀エバンス総裁が 75bp も選択肢との見解を示したほか、サンフランシスコ連銀デイリー総裁は利上げ局面が長期化することを示唆するなど、市場で高まっていた引き締め姿勢緩和の期待を牽制した格好となった。本日も複数の FRB 高官の発言機会があり、同様のスタンスを改めて確認することとなろう。FOMC 後のドル円急落は一旦停止とみてよさそうだ。ただし、引き続き台湾情勢には注意が必要だろう。ペロシ氏は本日、蔡英文台湾総統と会談する予定とされる。これに対し中国は軍事演習実施を表明するなど、緊張感が高まっている。リスク回避的な円買いが、ドル円の上昇を抑えよう。(齋藤)

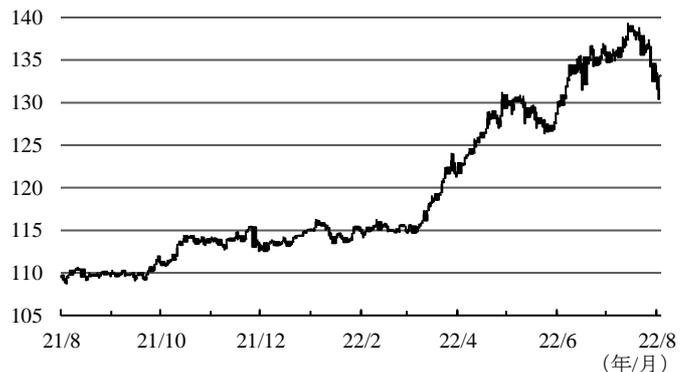
本日のディーラー予想

| ドル円 | ユーロドル | ユーロ円 |
|---------------|---------------|---------------|
| 132.20~133.50 | 1.0120~1.0220 | 134.50~136.00 |

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

| | OPEN | HIGH | LOW | CLOSE |
|---------|--------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 131.42 | 133.18 | 130.42 | 133.18 |
| EUR/USD | 1.0263 | 1.0294 | 1.0164 | 1.0165 |
| EUR/JPY | 134.87 | 135.37 | 133.43 | 135.35 |
| GBP/USD | 1.2259 | 1.2279 | 1.2158 | 1.2158 |

| | 終値 | (前日比) |
|------------|-----------|----------|
| 日経平均 | 27,594.73 | - 398.62 |
| ユーロストック 50 | 3,684.63 | - 21.99 |
| FTSE100 | 7,409.11 | - 4.31 |
| ダウ工業 | 32,396.17 | - 402.23 |
| ナスダック | 12,348.76 | - 20.22 |
| 上海総合指数 | 3,186.27 | - 73.69 |
| CRB 商品指数 | 283.70 | - 2.40 |
| WTI 原油先物 | 94.42 | + 0.53 |
| 金先物 | 1,789.70 | + 2.00 |
| VIX 指数 | 23.93 | + 1.09 |

| | 2年 | (前日比) | 10年 | (前日比) |
|------|----------|----------|---------|----------|
| 日本国債 | -0.083 % | -0.001 % | 0.176 % | -0.010 % |
| 独国債 | 0.322 % | 0.056 % | 0.820 % | 0.041 % |
| 米国債 | 3.052 % | 0.179 % | 2.749 % | 0.173 % |
| 英国債 | 1.758 % | 0.082 % | 1.869 % | 0.061 % |

| | 終値 | (前日比) |
|------------------|------------|-------------|
| 無担保コール O/N | -0.009 % | + 0.001 % |
| ユーロ円金利先物 | 100.005 p | + 0.000 p |
| TONA 複利(後決め)6ヵ月 | -0.01724 % | + 0.00005 % |
| 円-TIBOR6ヵ月 | 0.13636 % | + 0.00000 % |
| 米国 FF Rate | 2.33 % | + 0.01 % |
| 米国 TB3ヵ月 | 2.4355 % | + 0.1265 % |
| USD-LIBOR6ヵ月 | 3.31343 % | - 0.06271 % |
| EURIBOR6ヵ月 | 0.65200 % | - 0.00200 % |
| SONIA 複利(後決め)6ヵ月 | 0.82000 % | + 0.00550 % |

※「米国 FF Rate」のみ as of 8月1日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2022年2月2日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年2月4日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

| 時刻 | 地域 | 経済指標 | 予想 | 結果 |
|-------|----|-----------------|---------|---------|
| 23:00 | 米 | 求人労働異動調査(6月・万人) | 1,100.0 | 1,069.8 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

本日の主な経済指標等

| 時刻 | 地域 | 経済指標 | 予想 | 前回 |
|-------|----|-------------------|-------|-------|
| 15:00 | 独 | 貿易収支(季調済、6月・億ユーロ) | 2 | 9 |
| 18:00 | ユ | 生産者物価指数(前年比、6月) | 35.7% | 36.3% |
| 18:00 | ユ | 小売売上高(前月比、6月) | 0.0% | 0.2% |
| 23:00 | 米 | ISM 非製造業景気指数(7月) | 53.5 | 55.3 |
| 23:00 | 米 | 製造業受注(前月比、6月) | 1.2% | 1.6% |
| | | | | |
| | | | | |

| 時刻 | 地域 | イベント |
|-------|----|-------------------|
| 13:30 | 豪 | RBA 理事会(政策金利発表) |
| 23:00 | 米 | シカゴ連銀エバンス総裁会見 |
| 2:00 | 米 | クリーブランド連銀メスター総裁講演 |
| 7:45 | 米 | セントルイス連銀ブラッド総裁講演 |
| | | |
| | | |

| 時刻 | 地域 | イベント |
|-------|----|--------------------|
| 18:30 | 独 | 15年物国債入札 |
| 23:30 | 米 | フィラデルフィア連銀ハーカー総裁講演 |
| 0:45 | 米 | リッチモンド連銀バーキン総裁講演 |
| 3:30 | 米 | ミネアポリス連銀カシュカリ総裁講演 |
| | | |
| | | |

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFJ Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFJ Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFJ Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFJ Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFJ Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFJ Bank ロンドン支店の規制の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。